

---

# 勇者オーデーン

ばんごはん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

勇者オーデューン

### 【Zコード】

Z0402Z

### 【作者名】

ばんじはん

### 【あらすじ】

勇者として転生していただきます。

あなたの右手には魔を払い苦しむ人々をす食う力を与えました。

勇者ではなく、とある美の女神の救世伝説。

(前書き)

書やなぐつ、試作品でいざこます。

「おでんよ」

「は？」

「だからおでん」

くすくすくす、彼に對して笑みを浮かべる。理解できないでしょ  
うね。わざと大雑把な説明にしているからね。

「とりあえずあちらで死んでしまった私をこちらの世界で転生させ  
ていただけるということは理解しました。勇者の真似事をやれとい  
われたことも。」

あらあら、折角その手の事に抵抗がないらしく中学一年生とやら  
を選んで連れてきたのに意外と理性的ね？

「その勇者になるための力におでんを『与える』といわれても困るので  
すが」

「ごめんなさいね、説明不足だったわ。あなたの右腕に宿った力は  
触れたものすべてをおでんに変えることが出来るの」

「……それどこかの王様にかけられた呪いと同じ系統のものですよ  
ね？触れたものすべてが黄金になるという」

「大丈夫よ。黄金は食べられないけれどおでんは食べられるから！」  
なによ、その残念なものを見る目は。美の女神を馬鹿にしてるわ  
ね。

「こちらの世界では魔物の跳梁跋扈に食糧難も発生しているの。あ  
なたが殴るだけで魔物は消え、食料へと変わる。ビバ！おでん！」  
「うわっ、目の光が消えた！これがうわさに聞くレイプ田とかいう  
やつね！正氣は保っているかしら？」

「魔物が消えるのはいいのですけど手で触れたくないようなものは  
どうするんです。ゲームでいうところの精霊とか幽霊とか毒の塊の  
ようなやつは？持つただけでどんな名剣もおでんになりそうな  
「もちろん考えてあるわ！これをお使いなさい！」

「……串おでん……」

「なんでもおでんになるのだから、最初からおでんなら問題ないじ  
やなーーー！」

「うわ殴りたい……右手で……」

「無駄よ、その力は私とあなた自身とおでんには効力を發揮しない  
の」

「これ以上の説明は面倒くさくなつてきたわ。さっさと送つてしま  
いましょう。」

「さあ、勇者オーテーンよ。かの地の邪悪を清め世界を救いなさい  
(ていつ)

「なんだ、その名前は……！」

適当にうつっちゃりを仕掛けたら面白くぐらいの勢いで勇者は大  
地めがけて飛んでいった。

あ、着地に失敗してやんの。ふふふ、目が覚めたら驚くでしょう  
ね、目の前の湖がおでんの湖に変わっちゃっているから。

私の美の女神。

本来、救世とか魔物退治とか食料対策とかはもっと地味な大地の  
女神とかが担当することだけど今回は例外。なぜなら、

最近おでんにはまっちゃって。

3食おでんにしたらダイエット効果もあって美しさも女神力にも  
ますます磨きがかかるってきたわ。他の女神達にも薦めたら大好評。  
今では美食の女神と呼ばれるぐらいよ。

でもさすがにおでんを作るのが面倒くさくなつてきた。女神としての力をおでん作成に使うと最高神が怒つてくるし。神として人間達に作らせるという手はある。とはいえたゞの糧にすら困るこの地の住民には期待はできない。

そこで思いついたのがこの手。人間を助けると言う大義名分があれば女神の力を使うことが出来るからだ。人間は助かり、神々はおでんにありつけ、ことによつたらご当地グルメな変わりおでんとかも期待できるかも。

「 さあ勇者オー、テーンよ、世界を助けるのよー（おもに私を） 」

世界は救われた。確かに私の思惑通り世界はおでんに満たされた。

あの勇者野郎がおでんに餃子やシユウマイを入れるような外道で  
さえなければ！はんぺんと牛筋を抜くんじゃないわよ！カレーおで  
んもやめてえええ！！

(後書き)

私、猫舌なのででんはそう好きじゃなかつたり……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0402z/>

---

勇者オーデーン

2011年12月1日17時54分発行